

おと ゆ い つ う し ん

音結通信

会報第 75 号 (2024 年 11 月 15 日)

NPO 法人音楽サポートネット音結
音楽療育おとゆいキッズ
〒594-1155
和泉市緑ヶ丘 1-9-8
TEL 0725-53-1066



やっと秋らしい気候になり、事業所の周りにも秋を感じるドングリや色づいた落ち葉を探することが出来る季節になりました。運動会も終わり、疲れ気味だった子どもたちの生活も落ち着きを取り戻しています。学校での活動に子どもたちはとても敏感に左右されます。おとゆいでは子どもたちの体調や気持ちに寄り添いながら、得意な事・好きな事を伸ばしていける支援をしてみたいです。

通報・避難・消火訓練しました！10月18日(金)
1F の音楽室から漏電による出火・火災が発生したことを想定して避難訓練を行いました。消火器の使い方はピンポンパンです。(ピンをぬいてポンとホースを外しパンと握って消火を開始。事業所にある消火器はピンクの泡が出るそうで泡は15秒しか持ちません。火元に噴射し、火の粉が身長くらいまで大きくなったら身の安全のために逃げる！！と教わりました。これからも災害時に即行動できるように繰り返し練習していきます！和泉中央消防署の消防士さんありがとうございました。



保護者会「進路について」11/12am



地域の中学に通うお母様による、進路についての講話をしていただきました。「子どもが自分で選択し自立に向けて最善の方法を見つけていくことが大切」というとてもためになるお話でした。質疑応答ほか「とても役にたった」「兄弟との関りについて聞きたい」「高校進学について選択肢が知りたい」など話題は尽きず過ぎました。また、保護者の交流を図るために「アイスブレイキング」や、子ども達が行っている「トーンチャイムで音まわし」「荷物まわし」を体験して頂きました。おしゃべり会では日頃の不安や疑問点など話が尽きない時間を和気あいあいと過ごしました。

☆あそび！大切ですね。野球、風船あそび、コーディネーション運動などお友だちと満面の笑顔で汗だくで遊びました！ ♪学びも大切！パソコンやタブレットを使って、ブラインドタッチの勉強、作曲を試みました。◇ビジョントレーニングをしてから一つ一つの音符を目で追いながらピアノを弾く練習をするなど、毎日、全力ですごしています！！



スタッフ研修・勉強会も充実しています。

①虐待・拘束について： 放課後デイサービスにおいて、年一回の研修会が義務化され、より高度な専門性を求められるようになりました。施設における役割や、児童虐待の定義を職員で話し合い共有しました。おとゆいキッズでは虐待の発生予防に力を入れ、心身ともに、子どもの様子・変化を見逃さないようにします。保護者の皆様とも子育ての不安や悩みなど、共に考え連携していきます。

② 構造化について

「いつ」「どこで」「何を」「どのような方法で」「どうなったら終わり」「終わったら何をする？」を可視化し子どもが見通しをもって主体的に取り組めるように話し合い、子ども達が自信をもって行動し自己肯定感を高めていけるようサポートします！

③ 音楽療法について

音楽の優れた点は、「子どもの情動に直接働きかけることができる！」ことです

音楽は、ことば以外の所(非言語)で気持ちを共感しあい、発散したり、クールダウンしたり、一体感をもって仲間意識を育んだりできる素晴らしいものです。

音楽が持つ力を使ってプログラムを立案、リハビリ、子どもの成長を見る視点を養っていきます。

